

地域と連携した
緑の道づくり

国土交通省 中部地方整備局
飯田国道事務所

〒395-0024
長野県飯田市東栄町3350番地
電話 (0265) 53-7200
ファックス (0265) 53-7210
E-メール iikoku@cbr.mlit.go.jp

飯田国道 NOW

飯田国道事務所からのお知らせ

平成23年1月13日

国道19号跨線橋西交差点 事故減少・渋滞緩和へ

～ 交差点改良に伴う効果を検証 ～

1. 概要

国道19号跨線橋西交差点はJR塩尻駅に通じる主要な交差点ですが、国道に右折車線が無いため、右折車両への追突事や渋滞が発生していました。

国道19号を管理する当事務所では、追突事故や右折車による車線閉塞に起因する渋滞を解消するため、右折車線を設置する改良工事を実施し、11月19日に完成しました。

工事の事前・事後において、走行車両の動きを測定する「車両挙動調査」を行い、短期間での効果検証を行いました。

検証の結果以下の効果が確認されました。

1. 右折待ち車両回避などの危険な挙動の削減
2. 右折待ち車両の起因する渋滞の緩和

2. 配布先

塩尻市役所記者クラブ

3. 問い合わせ先

飯田国道事務所 管理第二課長 まつおか 松岡 みつお 三男

電話(0265) - 53 - 7206

国道19号 塩尻市「跨線橋西交差点」

1. 整備前の状況

国道19号 塩尻市大門七区
跨線橋西交差点



<整備前の状況>



追突事故状況

右折交通が多く、跨線橋から交差点に向けて下り坂が続くため、速度超過した直進車が右折車に対応できず、**追突事故が発生**



渋滞状況

上下線とも交通量が多い交差点で、右折車線が無いことから、右折待車両が長時間にわたり車線を閉塞するため、**渋滞が発生**

2. 整備目的と対策内容

目的.1 交通事故の減少

◇右折車線の設置

- 右折交通を直進車から分離することによる**追突事故の減少**
- 無理な右折に起因する**右折×直進事故の減少**

◇右折導流線の設置

- 走行経路の安定による**右折×直進事故の減少**



① 右折車線の設置

目的.2 渋滞の解消

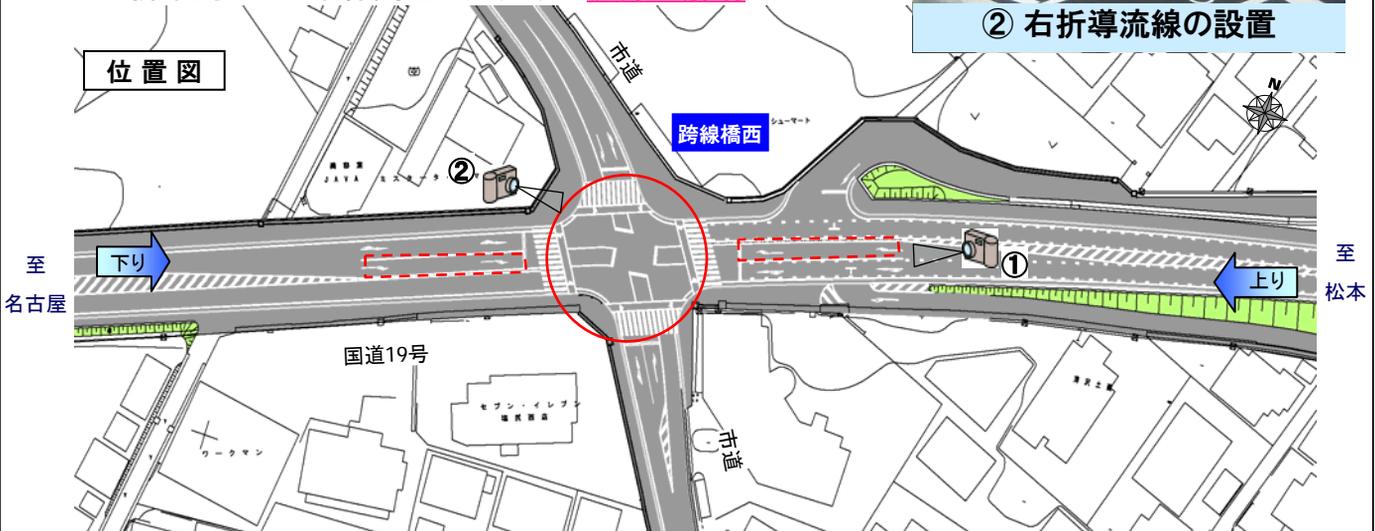
◇右折車線の設置

- 右折車両による車線閉塞に起因する**渋滞の解消**



② 右折導流線の設置

位置図



3. 効果の検証 (1/2)

整備の事前 (H21.11.25)・事後 (H22.12.9)において、交差点付近の走行車両の動きを測定する「車両挙動調査」を行い、対策の効果を検証しました。

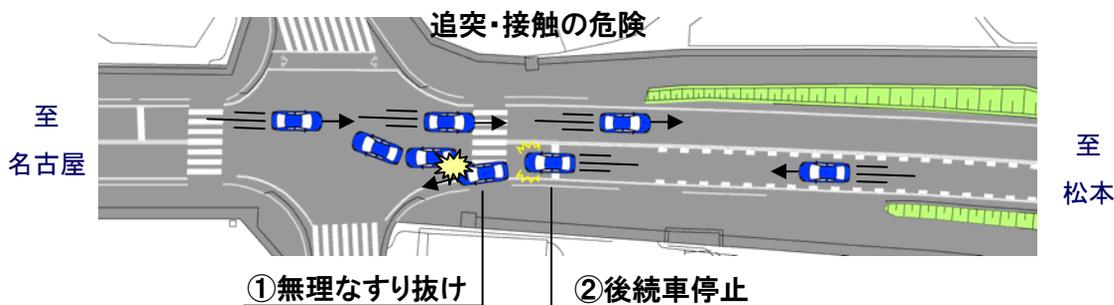
効果.1

右折車線の設置により右折車を回避する危険な行動がなくなりました。

右折車線の設置により、後続車の急停車やすり抜けなどの**危険な挙動がなくなりました**。これにより、追突などの交通事故の減少が期待されます。

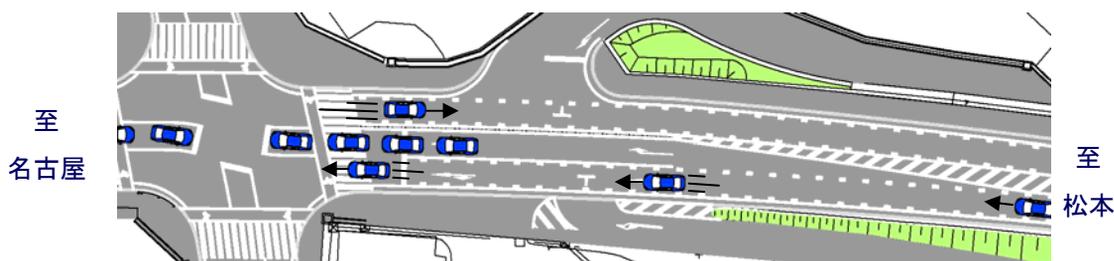
交差点改良後、国道19号での死傷事故は現在発生していません。(H23.1.12現在)

【事前】 右折待車両への追突・接触事故が発生していました。

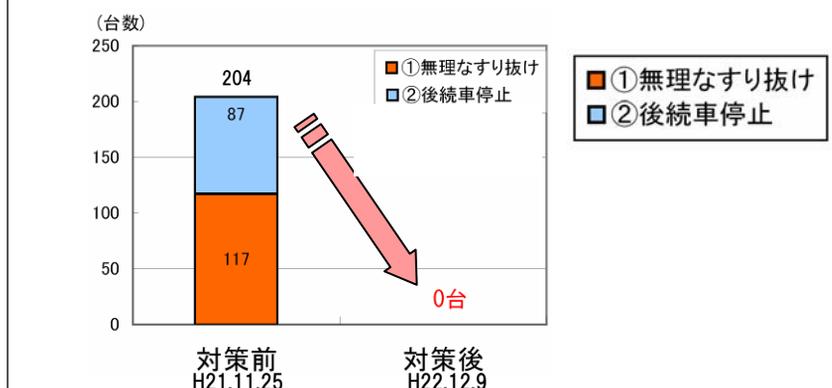


【事後】 交通事故の減少が期待されます。

● 無理なすり抜け、後続車の停止がなくなりました。



右折車を回避するような危険な挙動がなくなりました



※午前・午後の交通量のピーク時間帯を含む前後1時間 (AM7~10、PM4~7 計6時間) における上下線での台数の累計。

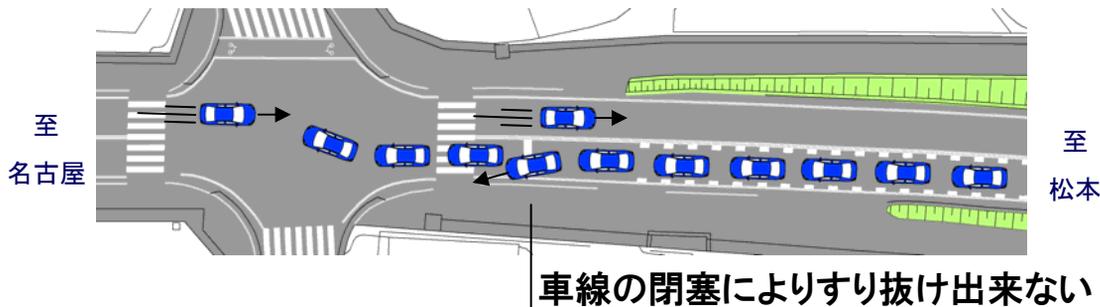
3. 効果の検証 (2/2)

効果.2

渋滞が緩和されました。

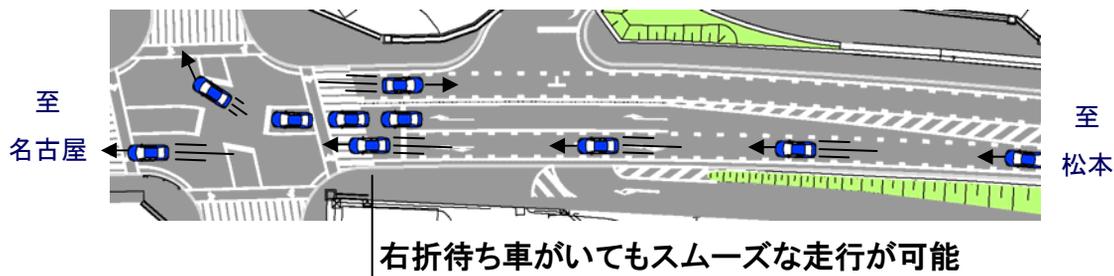
右折車線の設置により交差点付近の流れがスムーズになり、**交通容量が増大しました**。これにより渋滞が緩和し、滞留長も減少しました。

【事前】 右折待車両による車線の閉塞で、渋滞が発生していました。



【事後】 交通の流れがスムーズになりました。

- 交差点での渋滞はなくなりました。
- 信号待ちの車両による滞留長も短くなりました。



渋滞が緩和し、滞留長が減少



※午前・午後の交通量のピーク時間帯を含む前後1時間 (AM7~10、PM4~7 計6時間) における上下線で発生した渋滞長および滞留長の平均値。